

WEEKLY

ツーリズムビジネス専門誌
週刊トラベルジャーナル

2014年9月8日発行(毎週月曜日発行)
第51巻第35号通巻2917号
1964年9月17日第三種郵便物認可

50th
ANNIVERSARY

TRAVEL JOURNAL

Japan's No.1 Travel & Tourism Business Magazine

観光立国を支えるすべての人々に向けて

2014
9/8

広がる ビッグデータ活用

情報の山から“宝”取り出せるか



誌上採録

東京都の観光誘致と ブランディング戦略

田所明人氏

(公益財団法人東京観光財団観光事業部アジアプロモーション担当課長)

誌上セミナー

今日からできる120%予算達成術
情報を財産化する使い方

好評連載

視座

中村好明

(ドンキホーテグループ
インバウンドプロジェクト責任者)

SCRAP

世界の評価が集まる東京

高齢者大国の前線から
時代に沿った新陳代謝

5分でわかるツーリズム
京都市が観光都市世界一に？

闘う消費者相談室
保険と相談室業務

ビジネスパーソンの日々雑感
鎌田智子(サクラホテル浅草支配人)

DATA

旅行業主要50社 6月の取扱状況

高齢者大国の 前線から

vol.
018



文・篠塚恭一 (SPIあえる倶楽部代表取締役)

時代に沿った 新陳代謝

世界保健機関(WHO)は「World Health Statistics 2014(世界保健統計2014)」で、日本人男性の平均寿命が初めて80歳(第5位)を超え、女性は86.61歳(第1位)となったことから、今年も世界最長寿国としての記録更新と発表した。

先の消滅可能性自治体の公表、いわゆる「増田ショック」にもあるように、高齢化が進む一方で、すでに多くの地方では少子化による人口減少社会が進んでおり、名指しされた地域には、青天の霹靂だったという人もいれば、何となく感じてはいたものの今さらながらに目を覚まさせられたという人もいる。一方、これをチャンスと受けとめる地域や消滅などさせないというデータを示すところもあり、議論は二分している。相次ぐ合併で巨大化した市町村では測れない違いが、集落単位まで丁寧に調べていくと見えてくるものがある。

地方の危機に対して、唯一人口が増加すると予測される東京も安心してはいられない。23区別にも消滅可能性が高いと宣告された自治体があり、豊島区は第1位、わが渋谷区も第4位に挙げられ、住民には動揺が広がった。

若年女性の減少率から予測されたものだが、神奈川県も三浦市など1市7町1村で消滅の可能性が指摘されているので、ひと口に首都圏といってもさまざまな状況がある。昔は早婚、早産が当たり前だった女性の生涯が、今では晩婚、晩産にライフスタイルも様変わりしている。

東京の一極集中には非難の声も多いが、実際暮らしているとこんな小さなエリアに政治、経済をはじめ、教育、医療、さらにファッション、グルメなど、あらゆる情報がコンパクトに詰まったところはない。豊富で多様な仕事は女性を貴重な人材として大事にしてくれるし、最新のイベントや刺激的な遊びにも安心・安全があり、单身でも便利な暮らしが確保されている。

ただ、その分生活コストは地方の2倍くらいはかかるから、物価や土地が高いというだけではなく、情報や安全、便利な暮らしには大きなコストがかかっていると気づかされる。

これから一気に高齢化が進むにもかかわらず、就労人口が減っていく介護の問題は、首都圏や名阪など都市部の雇用問題にあるといわれるが、地方に行けば様子は一変する。すでに、北海道、四国、九州などの一部では、高齢者人口はピークを過ぎ、山陰地方では介護施設に空きが出始めている。したがって、これから介護業界で働く人には余剰が出てくる。

今後の制度改正により、都道府県知事は医療や介護分野において、より深く責任を持たなければならなくなるが、合わせて雇用創出による人口減少対策は欠かせない要件となる。

私はポスト超高齢者時代を迎える地方では、観光スキルが介護人材を救うと考えている。

こうした地域全体の新たな調整機能は行政の得意分野だと思うが、そこには新しい役割に適した人材、マネジメントのような難しい仕事にも責任を担うような新しいタイプの公務員がもっとも必要になってくると思う。

働く女性に支援を手厚くしようとした3年間の育児休業制度は、現実を知らないオヤジの発想と非難された。そんなに長く職場を離れたら、会社に戻る場所などないことくらい本人が一番よくわかっているからだ。政治も行政も時代に沿った新陳代謝が常に求められている。



しのづか・きょういち ●91年にSPIを設立し、現職就任。95年トラベルヘルパー(外出支援専門員)の養成開始、介護旅行事業に取り組み。06年NPO法人日本トラベルヘルパー協会を設立し理事長に就く。